

## 第4回皆野町議会定例会 開会挨拶

本日は、令和5年、第4回皆野町議会定例会を招集申し上げましたところ、議員全員のご出席を賜り、開会できますことに厚く御礼申し上げます。

議員の皆様におかれましては、常日頃から、地域づくり、まちづくりに熱心に取り組んでいただき、心から敬意と感謝を表します。

さて、本年も残すところわずかとなりました。5月に新型コロナウイルス感染症が感染症法上の5類に移行してから7か月。3年以上に及ぶコロナとの戦いも一つの区切りを迎え、実生活の面においても、ポストコロナの段階に入ったと実感されている方も多いのではないのでしょうか。

第3回定例会でもご案内した、秩父音頭まつり後のイベントについては、天候にも恵まれ、すべて予定どおり開催することができました。

多くが4年ぶりの開催ということもあり、心待ちにしていた皆様の笑顔と活気に溢れました。また、コロナ禍を乗り越え、町と共に地域を盛り上げたいという関係者の皆様の熱意にも触れることができました。

町では、現在、令和6年度の予算編成に取り組んでおり、主な重点施策として、子育て施策の強化、移住・定住の促進、森林環境譲与税の活用と農林振興事業の強化、地域公共交通計画の策定、SDGsの推進、税の徴収率向上を掲げております。そして、その基本的な姿勢として「アウタープロモーションからインナープロモーションへ」を掲げました。

従来、町では国の地方創生の考えに合わせて、町外に向けた、いわゆる「アウトプロモーション」を積極的に展開してまいりました。町外に広く皆野町を知ってもらい、交流人口・関係人口を増やし、やがて定住人口へつなげるというストーリーを描いたものですが、今後は、基礎自治体としての原点を見つめ、町民や町内で働く方、町内の事業者の皆様としっかりと向き合い、共通理解を図る、インナープロモーションにより主眼を置き、取組を進めてまいります。

町外との連携も引き続き進めてまいります。また、「その結果は町内に還元するために取り組んでいく」という姿勢を大切に、町民や町内の事業所の満足度を高めることを第一に取り組んでまいります。

本定例会の町長提出議案は、付議事件一覧表のとおり10件でございます。

ご審議を賜り、可決・承認いただきますようお願いを申し上げます。挨拶とさせていただきます。